

## 第82号

## いずみつうしん

発行所 社会福祉法人いずみ

〒511-0251

員弁郡東員町大字山田 1546-1

TEL (0594) 7 6 - 4 1 2 6

FAX (0594) 7 6 - 4 3 6 8

## 「豆まめかりぱり」東員町特産品に認定していただきました！

「豆まめかりぱり」は、たんぱく質「β-コングリシニン」が豊富に含まれている東員町産大豆「ななほまれ」を使用し、カリポリ食感にこだわった黒糖味の豆菓子です。健康に配慮し、無添加・油不使用でヘルシーに仕上げています。

今年度、東員町特産品に認定して頂き、また東員町ふるさと納税返礼品としても、只今手続き中です。なかまたちも美味しくできるようにがんばっています。

上品な黒糖の甘さと、ごまのコク、大豆のカリポリ食感にこだわった「豆まめかりぱり」コーヒーやお茶のお供にぴったりな、安心安全なお菓子なので、ぜひ食べてみてください！くろがねもちで販売中です！！



## プライスレス

2025年5月15日、日本知的障害者福祉協会、全国社会就労センター協議会、全国身体障害者施設協議会、全国社会福祉法人経営者協議会の4団体で、昨今の物価高騰や全産業における急速な賃上げの状況を受けて実施した「障害福祉現場における賃上げ・物価高騰・離職等の状況調査」の結果を公表しました。その結果で見えてくるのは、障害福祉事業所が直面している全産業との賃金格差の拡大による人材難、光熱水費・燃料費・食事提供費の継続的な高騰による運営の圧迫です。私達の法人も同じ悩みを抱えています。サービスを提供したくても人材が確保できず、逆に縮小せざるを得なかったり、食事の質を保つために苦渋の決断で食費の値上げを余儀なくされたり。これらの状況を改善するために様々な取り組みをしていますが、急速な社会の変化に追いつくことができず、自助努力だけでは限界を感じています。国の早急な処遇改善対策を切に願います。

2025年5月13日「世界一貧しい大統領」と言われたウルグアイの元大統領ホセ・ムヒカ氏が亡くなりました。ホセ・ムヒカ氏の代表的な言葉で「貧乏な人とは、少ししか物を持っていない人ではなく、無限の欲があり、いくらあっても満足しない人のことだ」「私たちは発展するために生まれてきているわけではありません。幸せになるためにこの地球へやってきたのです」という言葉があります。ムヒカ氏の言葉はどれも現代社会が直面している様々な問題に警鐘を鳴らしているように感じます。今の社会の変化を止めることはできませんが、自分自身の考え次第では、日々の生活を豊かに感じることはできるのではないでしょうか。

そこで考えます。私達の仕事の魅力って何だろう？なかま達（利用者）と一緒に笑ったり、四季を感じながらゆっくりと公園を散歩したり、小さな成功体験と一緒に積み上げたり、その人の人生に寄り添いいろんな経験を共にすることができる。そんな、お金には代えることができないかけがえない魅力がこの仕事にはある。

今のこの時代、こんな魅力ある私たちの仕事に共感してもらうことができる、そんなかけがえない人材との出会いを、これからも大切にしていきたいと思ひます。それがなかま達の未来へと繋がるから。

社会福祉法人いずみ TOINいずみ 施設長 石垣 毅

# TOIN いずみ活動紹介



「イルカ・キッチン・カフェ」に行きました。

4月29日の祝日開所日に、中部公園の中にある「イルカ・キッチン・カフェ」に行きました。なかまがそれぞれ選んだ飲み物やスイーツを食べ、ほっこり気分で楽しく過ごすことができました。



## 保護者コーナー

### 就任のごあいさつ

この度、いずみの将来を考える会会長に就任いたしました片岡茂でございます。まだまだ未熟ではございますが、皆様のお力をお借りして精一杯努力してまいりますので、よろしくお願いいたしますします。

前会長の浦田様には、この4月29日で退任されましたが、引き続きいずみの将来を考える会を見守ってくださいます様お願い申し上げます。

さて昨年9月に完成しましたグループホーム「桜」は、新たに8名のなかまが入居することができ、5つのグループホームで34名が入居する運びとなり、大変嬉しく思っています。

今後、いずみの将来をどのようにしていくが課題となってきますが、ひとりの力では何も進みません。皆様のお力を借りながら、進めてまいりたいと思っています。

私自身、会長として今後何が必要なことか、これから先に繋げる活動にしていきたいと思います。

皆様方のご理解とお力添えをお願い致しまして、会長の就任の挨拶とさせていただきます。

いずみの将来を考える会 会長 片岡 茂

# TOIN あーち活動紹介

## エンジョイ ミュージック！ In TOINあーち

TOINあーちでは、音楽活動をしている方や音楽が好きな方たちに、ミニコンサートをしていただいています。午後のひととき、ピアノやフルートの音色を聴いたり、歌と一緒に歌ったりして、楽しい時間を過ごしています。お越しいただいたミュージシャンの皆さまありがとうございます！



ミキティーと歌おう！（音楽レク）



藤田典人さんピアノコンサート♪

## ふらっとコーナー

### 「なかまと一緒に過ごす時間」

私はこれまでふらっと専属でしたが、昨年10月からグループホームとの兼務となり、グループホームでなかまと一緒に過ごす時間が増えました。あーちやいずみで仕事を真剣にしている時、グループホームでリラックスをしている時、ふらっとの外出で楽しんでいる時等、それぞれなかまの違った姿に出会い、全てが大切な時間だと実感することが増えました。そのような大切な時間を一緒に過ごし、嬉しい楽しい瞬間と一緒に感じられて嬉しく思います。

ふらっとは、約20年間行っていたサークル活動を2025年5月で休止しました。私もボウリング、カラオケ、ショッピング、水族館や遊園地へのお出かけ等たくさんの楽しい時間を一緒に過ごしてきました。ありがとうございました。1対1で自由に外出するのももちろん楽しいですが、サークル活動ではなかまもヘルパーもみんなと一緒に楽しめる魅力があります。楽しみにしてくれている声をたくさん聞いていたため、とても寂しいです。今後は、グループホームでのなかまとの時間を大切にしながら、みんなで楽しい活動ができるように努めていきます。これからもよろしくお願いいたします。

水谷 友香

## 職員紹介

社会福祉法人いずみのグループホーム「つくしの家第2」と「あーち」で一年半のアルバイト勤務を経て、今年の4月よりグループホームの正規職員として新たに入職いたしました。



アルバイトの面接の時に「あーち」を見学する機会がありました。ちょうどその時、太鼓の演奏活動が行われており、利用者一人ひとりが自分の好きなように太鼓を叩く姿を見て、エネルギーがそこかしこで弾けているように感じました。直感的に「ここは自分にとって理想の環境だ」と思いました。その時の感覚は今でも鮮明に記憶に残っています。

私たちは、日々の生活の中でつい「言葉」でのやりとりを重視しがちですが、利用者の皆さんは言葉だけでなく、実に多様なコミュニケーションを行います。その豊かな感情表現や他人との関わり方に私はいつも刺激を受け、多くの学びを得ています。これからも、利用者の皆さんとともに成長していく日々が続いていくのだと思います。

過去に私は家具製造の工房で働いていた経験があり、そこで培った木工の技術があります。この経験を活かし、利用者の生活をより豊かにする道具を作ったり、生活の障壁を取り除いたりすることで、少しでもお力になればと考えています。

どうぞこれからよろしくお願いいたします。

ないとう けいた  
内藤 啓太

## 「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」ご協力ありがとうございました！

昨年度の「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」でイオンモール東員様より23,800円分のギフトカードを頂きました。

今回頂いたギフトカードでポータブルトイレと手すりを購入しました。今後災害時や感染対策用に大切に使用していきたいと思います。

今年度も「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に社会福祉法人いずみも参加していますので、イオンモール東員店様にお立ち寄りの際はご協力宜しくお願い申し上げます。



購入させて頂いたポータブルトイレと手すり

## 御寄附ありがとうございました 社会福祉法人 いずみ

### (一般の寄附)

いずみの将来を考える会

石垣 賢司 澤村 英子 伊藤 守一

### (その他)

笹尾睦会 間瀬 武

(敬称略)

令和7年1月1日～令和7年4月30日

ホームページ <https://toin-izumi.jp/>

